

事業所における自己評価総括表

公表

○事業所名	みらい		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 27日		2025年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2025年 2月 7日		2025年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動スペースが広く子どもたちがのびのびと体を動かすことができる場所があること。	十分に体を動かすことが出来るよう、バランスブロックやボール、鉄棒など運動遊びの道具を用意している。 活動スペースは、学習や静養スペースと区切れるようロールカーテンやパーテーションを使い、エリア分けをしている。	ホールの広さをいかし必要に応じて、室内用の運動器具などを揃えていく。 運動遊びの中で順番待ちなどルールの視覚化を行い、社会性が身につくよう支援していく。
2	将来に向けた体験ができること。	夏季休暇時には就労体験を活動プログラムに取り入れ、就労事業の見学や、食品製造や部品加工などの作業を体験し、将来に向けて準備ができるようにしている。	就労の事業所で行っている作業を、みらいでも出来るようにしていき、就労に向けた支援を日々行っていく。
3			

	事業所の弱み(※) と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の活動や住民との関りの場がない。	本人支援に重点を置いており、「地域支援・地域連携」に対する情報が不足している。 取り組みもできていない。	安全面を考えながら近くの地域の公園から少しずつ交流の場を増やしていく。
2	保護者会や保護者の研修の場がまだない。	多くの保護者を対象とした研修や情報提供の取り組みはできていない。	年に1回でも研修を開催し、保護者と一緒に学ぶ機会をつくる。
3			